

公開日	所属	進路決定企業	その他内定企業	内定獲得に当たり、選考参加時に有効だったこと、アピールになったと感じたことを教えてください	就活の準備として有効だったことを教えてください	就活を通じ、反省点があれば教えてください	就活中の学生や後輩に伝えたいこと	その他ひとこと、ご意見などあれば記載してください
6月25日	AB：機械機工学科	(株) 日産オートモーティブテクノロジー	UDトラック	コロナの中で部活再開に向け頑張ったこと	自己分析	早めに第一志望を決めておいた方がよかった	広く深く見ること重要だが、志望度が高い企業についてはとことん深掘りすべき	
6月25日	AB：機械機工学科	(株) S U B A R U	三菱自動車工業、日立Astemo	部活動での経験、各授業で学んだ知識（面接官の方と専門分野の話ができました）	学生生活を楽しむこと、いろいろな経験を積んでおくこと	業界を絞りすぎてしまったので、もう少し広い視野で見なければよかった。	他人と比較せず、自分の決めた道を進んでほしいです	キャリアサポート課でのES添削、面接練習が役に立ちました。ありがとうございます。
6月25日	AB：機械機工学科	(株) アビリティ	なし	プログラミングを用いた創作活動	評判サイトで元社員からの評価を調べたこと	特になし	自分の体験では、得意分野や将来設計を含む自己分析を徹底的に行って望めば、企業ごとに特別な準備をしなくても面接で話すことに困ることはなかった。	
6月25日	AB：機械機工学科	TOTO (株)	なし	澤田栄一記念賞、部活、アルバイト、授業	SPI対策、企業研究、研究室選び	社風に合わせたインターンでの奮闘	たくさんの企業を受けるのではなく、少数を強く狙う	めんどくさがらず早いうちから少しでも就活を意識し、コツコツとやるべき
6月25日	AB：機械機工学科	東京エレクトロン (株)	株不二工機	第一志望の企業の面接以前に、別の企業の選考を受け、練習したおかげで緊張しなくなった。	自己分析	自分の力を低く見積もらず、さまざまな企業にエントリーすればよかった。	準備することが大事	
6月25日	AC：材料工学科	(株) SUBARU	なし	学校推薦応募であること、その企業が今後力を入れていきたい分野が研究内容と繋がっていたこと、面接ではとにかく笑顔で話すこと	学内企業説明会、各企業の社員座談会、インターン	就活を始めるのが遅かったこと。また、インターンに参加した企業の早期選考に応募して、面接の練習をした方が良かった。さらに、ウェブテストの種類は期限に余裕を持って把握し、テストセンターで受ける必要があるかどうか確認すべきだった。	とにかく本選考への応募は早く始めるべきです。第一希望の企業を受ける前に、他の企業で面接練習をした方がいいです。また、ウェブテストの種類は期限に余裕を持って把握し、テストセンターで受ける必要があるかどうか確認すべきです。また、笑顔で話すことは話す内容以上に大事だと思ったりもしたので、面接の雰囲気や合わせるためにおすすめです！	
7月4日	AC：材料工学科	ダイハツ工業 (株)	なし	ESの体験談などは成し遂げたことよりも、自分の価値観をベースに書きました。面接時に最も大事だったことは自信を持つこととコミュニケーション能力だと思っています。コミュニケーション能力は話すことだけではなく聞く力も同じくらい大事です。面接官がどのような意図で質問をしているのか、自分の意見に肯定的な否定的なかを考えつつ発言しました。	自己分析、企業研究、業界研究	SDGsは複雑で面接時に掘り下げられたので、不十分な知識で望むならESに記載しない方がよかったと思いました。企業の商品名まで聞かれたので覚えていればよかったと思っています。	学部卒として就職活動をしたので既卒の方はどのような事を見られているかは定かではありませんが、学部卒はポテンシャルを主に見られていると思っています。ポテンシャルとはESや面接で話す内容だけではなく、話し方や姿勢なども含みます。どうすれば自分のポテンシャルが高く見えるのかを考えて取り組めば良いと思います。	自由応募で大手を受けたり、学校推薦で受けるなどの挑戦は積極的にしていくと良いと思います。また、大手だけではなく中小やさまざまな企業など広く見て、そこから絞ると自分の納得いく方向性が決まり、第一志望でも就活の軸として説明できると思います！最後に大阪の企業は一つしか受けていませんが、頑ひとつ抜けて人柄が良かったように感じました。(他の企業の方も良い人でした)なので、企業の雰囲気重視する方は大阪の企業も見てみるといいかもしれません！最後まで読んでいただきありがとうございます。就職活動頑張ってください！
7月4日	AC：材料工学科	ミネアミアミ (株)	なし	サークル活動。学生のみではなく外部を巻き込んで活動するものだったので、そこがアピールになったと思う。	大学から配られたものづくり図鑑を読んだこと。また、学内の合同企業説明会でなるべく多くの企業の説明を受けたこと。今まで知らなかった様々な業界や企業を知れた。	早期選考を受けずに、3月から選考を受け始めたこと。周りが就活を終える中、自分だけ進まない状況がプレッシャーになったので、そこから企業に行くかとはもかく、早期選考で早めに一社内定をもらっておくと、心の余裕が生まれると思う。	明確な第一志望を作るとそこに落ちた時にメンタルやられると思うので、複数社を第一志望群として扱えるくらいにしておいたほうが、精神安定上いいと思います。	
6月25日	AC：材料工学科	日本発条 (株)	Modis株、タカラスタンダード株、株ジーテック、株フコク	体育会執行部会長	ES添削、面接慣れ	余裕を持ってやりたかった	自分のペースで頑張ってください	
6月25日	AD：応用化学科	(株) ADEKA	リンテック株、東京応化工業株	グローバル人材として活躍出来る事のアピールとOB訪問。近年、多くのメーカーが海外展開を積極的に進めている。そのためグローバル人材として活躍出来るポテンシャル(語学力、異文化理解の経験など)のアピールや、グローバル人材として活躍したい意思を伝えることは有効だった。また、OB訪問は企業研究が深まり、入社意欲が企業に伝わるため非常に有効だった。	自己分析と面接練習。『科学的な適職』『楽しかった時の話をしようか』という2冊の本で自己分析をした。また、他己分析を行うことも効果的だった。面接練習に関しては、offerboxでオファーがきた企業の面接を、その企業への関心有無にかかわらず受けて、経験を積んだ。	企業研究が甘かったこと、就活が終わった後に優良企業を多く知った。興味のある会社の競合などをまじりこみでしっかりと調べたべきだった。	しっかりと視野を広げて就活をしてほしい。「芝浦だからメーカーの技術職」というように最初から視野を狭めずにいろいろな業界を見た上で進路を決定してほしい。専門知識を生かせるフィールドはメーカーの技術職以外にも、専門商社なども異なる。	
6月25日	AD：応用化学科	アズビル (株)	なし	企業の職種など細かいところまで研究していたこと	ワードツリーなどを作り自分の長所と企業の特徴を書き出した事	エントリーシートの書き方	インターンシップに参加して選考を早めた方が有利	
6月25日	AD：応用化学科	三菱マテリアル (株)	日本カーバイド工業株	内定承諾先だけに関わらず、ESや履歴書は全て志望動機から趣味の項目までを各企業ごとに合わせて異なる内容を書いていたため、一度も書類選考で落ちることはなかった。また、面接はESや履歴書との齟齬が無いことはもちろん、身だしなみや表情、通信環境などに細心の注意を払った。アピールが内定に繋がったのは、自身の志望職種(生産技術)とは異なる職種(研究職)をどうして選ばないかと聞かれた際、興味の有無ではなく、各職業を尊重しながら志望職種への熱い思いを語った点だと思う。	ES・履歴書は、授業中のレポート(特に化学工業総論)で鍛えられていたため、そこまで苦労しなかった。また、関連性がある分からないが、Twitterで本の紹介文などを月2ほど書いていたことも、魅力的な表現の練習になっていたのかもしれない。面接は、アルバイトの面接はもちろん、接客業を3年間続けていたため、年上の方との会話に慣れていたのかもしれない。	私は、教育実習が5月末に控えていることもあり、4月中に就活を終えた。内定先に不満は全くなく、複数の内定先から選ぶこともできた為、満足度の高い就活だったと思う。しかし、周囲がさらに他企業に挑戦しているのを見て、教育実習後も就活を続けたほうが自身の成長に繋がったのではないかと考えることもある。即決でせいで就活ペースが以上に早まっているからといって、自身の人生の大切な分岐点をその流れに合わせざる必要は無かったのかもしれない。	就職は人生の大きな分岐点となり、その先に長い道のりが待っている為、様々な不安を抱えているでしょう。私自身、面接を受けることに企業の志望度が変動し、納得いく企業が見つけれられるか不安でした。だからこそ、会社選びの軸は本当に大切にしてください。給料や企業規模、やりがい、など何でもいいので、最低3つは考えておくといいと思います。インターネットのランキングなどに惑わされず、皆さん自身が説明会やインターンシップ、座談会、面接の中で見つけた企業の良さを、皆さん自身の基準と比較してください。自身の将来を決める大事な時に、他人の物差しに頼らずに自覚を持って、選抜に責任を持って納得いく就職先を決定してください。皆さんが、納得いく就職先に進まれることを心よりお祈りしております。	企業HPから情報を得るなら、IR資料(決算短信、有価証券報告書)を読んどくと、会社をとりまく現状が案分かります。特に、投資項目の題から、その会社が力を入れている事業が分かたり、志望事業の規模感が分かたりします。文庫読むのが面倒だったり、+αの情報が欲しい場合は、「個人投資家向け説明会」や「経営報告会」「決算報告会」などのアーカイブ動画がおすすめです。特に、個人投資家向け説明会は、投資家からの鋭い質問に対して、経営陣が現状と今後について的確に答えている為、面接対策にもなると思います。
7月4日	AD：応用化学科	住友ケミカルエンジニアリング	なし	生まれてから今までの人生の振り返り、人格形成過程の客観視、外国人との交流経験、失敗経験から何を改善したかの振り返り	身だしなみ(美容室ではなく理容室)、自分の身の振り下げ、先輩からのアドバイス、人事や面接経験者との面談	選考が存在するインターンへの参加ができなかったこと、就職活動を年明け前から始めればよかったこと、志望理由が選考直前で固まりきらなかったこと	早く始めれば良かった。一緒に就活をする味方を作って情報共有や練習しながら満足のいく進路を実現してください	
6月25日	AD：応用化学科	新潟トランス (株)	東日本旅客鉄道株、大同信号株、福島製鋼株	自分の長所と、その会社で行うことがどうマッチするかをわかりやすく説明すること	志望度の低い企業のWebテストや書類選考を受けること	第一志望の最終面接の時間を間違え、時間を振替えてもらったこと。	SPIも面接も、とにかく数を受けて慣れることが重要	
6月25日	AD：応用化学科	日本ケミコン (株)	なし	海外に行った経験	インターン	就活をもっと早くから始めておくべきだった	面接後に面接で聞かれたこと、自分が答えたこと、改善点をすぐに書き出しておくと良い	メンタルケアはちゃんとした方がいい 思えば大切
6月25日	AE：電気工学科	(株) リクルート、ビジネス総合職	なし、落ちれば起業予定	・ベンチャー企業での長期インターン ・正社員として働いた経験 ・高校野球の競合校での経験 ・リーダー経験	・面接に慣れること ・面接でエピソードとしてイキイキと話せるような本気で取り込んだ経験をすること ・人生を本気で生きること ・自分に合う企業を徹底的に探すこと	自分の本心で話すこと、嘘は見抜かれます。 一本心で志望できる企業しかありません。	・自分の限界を決めずに挑戦すること ・周りに流されない、気にしないこと ・自分に合った企業を探すこと ・就活を本気でやること、大きく成長することができる ・人生の目的を考えて、目的の達成に近づける企業を志望すること	応援しています！
6月25日	AE：電気工学科	(株) 日立信情報通信エンジニアリング	株マイナビEdge	逆質問の際に選考企業への思いを伝える	キャリアサポート課を積極的に利用する	エントリーに必要なアンケートの記入を忘れていたため、第一志望の企業にエントリーできなかったこと	提出物の締め切りや必要な書類の確認遅れに気づけよう	
6月25日	AE：電気工学科	栗田工業 (株)	キヤノン電子(株)、キヤノン・コンポーネンツ(株)、シチズンファインデバイス(株)	・笑顔で話すこと ・自分の言葉で話すこと ・結論から話すこと	・SMART SPIの利用 ・ESをキーワードで覚え、話せるようにしたこと ・大学、就活支援サイトのセミナーへの参加 ・夏季インターンシップへの参加	特になし。満足いく結果になった。	しっかりと準備することは自信に繋がります。万全の対策をして面接に臨みましょう。	理系で良かったです。
6月25日	AE：電気工学科	日本電気 (株)	富士通エフサス、メイテック株	高校から続けてきた喫茶店でのアルバイトの経験や、部活動のことを書き、面接でもそのことに対して深く聞かれました。そこから結びつけて仕事に対する誠実さやチームワークを大切にしている精神みたいなのをアピールしました。	普段の生活を崩さないことを意識していました。それプラスSPIの勉強や、ES、面接の練習などもあったので大変でしたが、そのおかげで面接本番では自然に話すことができたと思います。	SPIはもっと早く始めて良かったかと反省しています。私は1ヶ月くらいしかありませんでしたが、3ヶ月くらいやれば、かなり自信になったんじゃないかなと思います。	私は就活中にキャリアサポート課の方や、リクルーターの方たちいろいろなアドバイスをもらっていました。	自分の将来と直結するので業界研究とか意外に楽しいです。
6月25日	AF：情報通信工学科	(株) 電通国際情報サービス	日鉄ソリューション株	・とにかく早めに自己分析や企業研究等の準備を始め、早期選考に挑戦する。 ・夏や秋のインターンに参加しておくで早期選考の案内があるのを積極的に参加する。 ・OB訪問で得た情報が一番番つきやすい。アプリ等OB訪問をする。 ・書類選考(ES)はフィードバックがもらえる環境を作り、多くの人に目を通してもらい改善していく。(家族、友人、キャリアサポート課の方etc.) ・面接はとにかく笑顔。特に一次面接は第一印象で決まる感じがあった。	・準備を早めに進める。 ・ネット上のサイトを駆使して情報をひたすら集める。 ・キャリアサポート課や友人に協力してもらい、ESや面接のフィードバックをもらう。 ・就活仲間を見つける。就活は情報戦なので有利になる。 ・選考が早い企業の選考に参加し、実践練習をする。(一番力がつく)	・企業選びで、日系企業のみを見ていた点。外資系も見ておく視野が広がると感じた。	無事に第一志望の企業から内定を頂きました。キャリアサポート課の方々のサポートがあったことだと考えております。ありがとうございます。	
6月25日	AF：情報通信工学科	SCSK (株)	ソフトクリエイティブHD	サークルで代表としてコロナ禍からサークルを立て直していったこと。	キャリアサポート課の面接練習を通して具体的なイメージを持つことが出来た点。	後悔はないが、もう少し他の業界を見ても良かったのかとは思った。	芝浦の人は特に始めるのが遅いので、だからして後から焦るなら早くやった方がいい。	
6月25日	AF：情報通信工学科	ゼロイートーマツコンサルティング合同会社	PwC コンサルティング、	インターン経験、ゼミ活動	自己分析、ケース面接、フェルミ推定の対策、論理的思考力などの本を借りて読む	英語力を1,2年の期間でもっと身につけておくべきだった	早めから動くこと	お世話になったキャリアサポート課の方へ、お世話になりました。ありがとうございます。
6月25日	AF：情報通信工学科	ドコモ・データコム (株)	なし	緊張しないこと	面接練習	インターンに応募しなかったこと	3年の春から動き始めてください	
6月25日	AF：情報通信工学科	日本無線 (株)	ドコモCS	相手に合わせて話すこと。	行きたい企業について調べる	もっと本腰を入れてやるべきだった	早めに行っておくと楽	
7月4日	AG：電子工学科	TDK (株)	無し	自分が大学で学んできたことや研究の内容が企業の仕事内容と近かったことが有効だった。	キャリアサポート課での面接対策や作文対策、公務員試験に向けての勉強をしたことが有効だった。	自分の強みになるよう専門科目に対して真剣に取り組んでおけばよかった。	今学んでいる専門科目に真剣に取り組んでください。また企業選びでは企業の社風と自分の性格ややってきたことが合っているかどうかが一番大切になります。	
7月4日	AG：電子工学科	日信ソフトエンジニアリング (株)	なし	-	-	一人で就活を行わない。相談することで自分では気づかない視点に気づくことができる ・芝浦の就活ガイドブックに目を通す。ネットの情報は玉石混じりのため中途半端になってしまった。サイトによって矛盾が出てくる。 ・なんとなくインターンや説明会に参加してしまっ。同業他社と比較し志望する企業の強みを把握しなさいとの企業も「ここじゃなくていいよね」となってしま ・志望業界を絞りすぎた。視野が狭く志望動機が浅くなる。また、志望業界を落ちると新しく志望理由を作るのが精神的に難しくなるため3つほど興味のある業界を研究する方がいいと思います。 ・できればやりたいことを見つけた方がいいと思います。	・素直にキャリアサポート課や人のアドバイスを受け入れてみましょう。自分のみでやると迷走しても気づかないと思います。 ・早めに動いて積極的にインターンや説明会に参加しましょう。できれば多種多様な業界。めんどくさいと思いますが業界を絞りすぎると4年生の3月に勝負するカードが少なくなってしまう。特に大手企業は動きが遅いので3月過ぎると厳しい戦いになってしまうので、少しでも興味を持ったならエントリーする方がいいと思います。	
7月4日	AG：電子工学科	浜松トニクス (株)	なし	サークル活動での功績、経験談	就活を終えた先輩からの添削、情報、またキャリアサポート課での面接練習	特になし	先輩を頼って添削や多くの情報を得ることが大切だと感じた	
7月4日	AH：土木工学科	(株) 安藤・間	竹中土木、東亜建設工業、東急建設、飛鳥建設	早くからイベントや説明会に参加する	キャリアサポート課のエントリーシート添削を何度も利用した	特になし	早くから動くことが大切ですよ	
6月25日	AH：土木工学科	(株) 建設技術研究所	なし	夏季インターンシップに参加する。	早めに業界を決める。	先輩とのつながりがある人は、つながりをうまく活用するよという思う。	自分から動くことが大切だと思う。	
7月4日	AH：土木工学科	(株) 大林組	なし	家族の同意がちゃんとあることを伝えられると良い。	早いうちから先生とコミュニケーションを取っておくこと。	3年冬から面接練習を始めておけば余裕を持って採用試験に臨めたかもしれない。	早く終わらせるとたくさん遊べるので、全てを早く丁寧にこなすようにとにかく行動しましょう。	
6月25日	AH：土木工学科	鹿島建設 (株)	なし	コミュニケーション能力	早めの準備	なし	早めに始めること	

公開日	所属	進路決定企業	その他内定企業	内定獲得に当たり、選考参加時に有効だったこと、アピールになったと感じたことを教えてください	就活の準備として有効だったことを教えてください	就活を通じ、反省点があれば教えてください	就活中の学生や先輩に伝えたいこと	その他ひとこと、ご意見などあれば記載してください
7月4日	AH:土木工学科	島田建設工業(株)	なし	会話のキャッチボールを失敗しないよう心がけた。	あまり思い浮かびません。	自己分析が足りなかった	インターンには業種を絞らず幅広くみることで、転動どうこうは生活において大きき関わってくることで、それについての詳細をインターンや説明会で欠かさず聞くこと	
6月25日	AH:土木工学科	東日本高速道路(株)	鉄建建設、東鉄工業	学科推薦を使って第1志望であることをアピールできた。開かれた質問に対して簡潔に回答すること。志望度の低い企業で面接の機会を得て、面接慣れできたこと。	インターンに参加して自分の行きたい業界を見つけること。そこで自分に合う合わないを見つけられたこと。 気になる企業は1社あたり4.5人のOB訪問を計20人以上行い、企業分析をした。その際に、OBから別のOBを紹介してもらった。そのOBの方々には解禁後にES添削と面接練習をお願いした。 解禁前の2月の時点で、大学の友人、高校の部活の友人と毎晩面接練習、ES添削を実施し、第三者目線を意識した。キャリアサポート課の方々にも協力いただいた。	インターン応募時のESを充実させ、通過率を上げたかった。	1人で就活するのは無謀なので周りの人と協力してやるのが大切だと思います。その際、感謝の気持ちだけは忘れないでください。	キャリアサポート課の皆様 面接対策、ES添削等、お力添えいただきありがとうございます。皆様の熱心なご指導のおかげで、第1志望から内定をいただきました。
6月25日	AH:土木工学科	日本貨物鉄道(株)	北海道旅客鉄道株	面接は自己分析をちゃんとして、自分をアピールできれば勝ち。自分の考えをちゃんと書きたときは通ったし、ありきたりなことしか言えなかった時は落ちた。如何に自分をアピールできるか、面接はそれに限ります。	ESはユニスタイル、面接対策はワンキャリアが有効。あとは過去の面接をバロバにまとめて予想質問集を作りました。	webテスト対策をちゃんとやるべきだった。 あと志望動機が慣れベースだと落ちる。対策が甘かった。	時間はかかるけど何とかなります。焦らずに自分のペースで頑張ってください。	
6月25日	AL:情報工学科	(株)ディンプス	なし	自身のゲーム作品を作っていたこと	スタンダードな質問項目(ガクチカや自己PRなど)は早めに準備しておいたこと、ES内容を誰かに読んでもらったこと	もっと友人と情報共有をすればよかったこと、頭の中を整理して話せるように日頃から意識すること、自身の興味のある分野(自分だったらエンタメ系)に日頃から興味を持っておくこと	自身の道を決める大事な行事なので不安に思うこともたくさんあると思いますが、多くの企業や人に会ひ、多様なものに触れるチャンスでもあります。自信を成長させるきっかけの一つと必ずするため、少しでも楽しんで就活してみてください。	
6月25日	AL:情報工学科	本田技研工業(株)	クレスコ、パーソナルR&D、ヤマトシステム開発	当たり前でない志望動機ではなく、志望するに至ったエピソードやなぜ御社なのかまでを話し、私の根拠にある想いを伝えることができた。企業にもよると思うが、少なくとも私が受けた企業ではアピールになったと思う。	・適性試験の対策(SPIなど)をコツコツやっていたので、選考が始まった際に全く苦労しなかった。 ・部活動や複数人で行動を起こした経験がガクチカでかなり役に立った。 ・アルバイトを通じて年上、目上の人と1対1で話すことに慣れていたため、面接の場で緊張している中でも詰まらずに話すことができました。	1dayインターンしか参加せず、早期選考を受けられたのも1社だけだったので、インターンシップにもっと積極的に参加すればよかった。	就活中の学生:集って進路を決めると後で後悔すると思うので、休憩がてら自分が本当にやりたいことを思い返してもいいのではないのでしょうか。 先輩:就活は大学生生活全体を見られるものなので、遊びでもなんでも積極的に行動を起こしてみてください。その中でぶつかる壁や挫折、そしてそれに対する自身の行動や考えが就活に必ず役に立つと思います。	就活の中でキャリアサポート課にも何度かお世話になりました。ありがとうございます。
7月4日	BN:生命工学科	(株)武蔵野フーズ	山崎製パン、カネジン食品、不二レーベル、セキヤ食品、コスモス薬品、modis	飾りすぎずありのままを見せようこと。なんでも良いので自分の考えをしっかりと伝えること。趣味特技に場が和むような内容を書いた。高い確率で触れてもらえたし、緊張が和らいだ。	志望度の高い企業はインターンや説明会などに何度も参加した。面接でも感想を聞かれたりしたし、志望度の高さを示せた。	spiの勉強をもっとしておけばよかった。3年の9月から2月は本当にやる気が出なくて適宜に動いてたけど、もっと早く本格的に動き始めるべきだった。	自分の中でしっかりと軸を定めるためにも、早めに自分がやりたいことについて考えておくこと進めやすいと思います。	
6月25日	BN:生命工学科	CACマルハチロシシステムズ	日弘ビックス	システムエンジニア系の最終面接時にそれに関係する講義で使用した教材を持って行ったこと	志望している企業や業種について広く調べておく	もっといろんな企業の説明会に参加したかった	準備は早めに焦らなくていいように!	
6月25日	BN:生命工学科	キヤノンメディカルシステムズ(株)	なし	面接想定質問集を作っていたこと。 志望動機は自身の経験からストーリー性にして話すことで、志望度の高さをアピールした。	自己分析、企業研究、面接やESのフィードバックをもらうこと。	インターンシップはもっと経験した方が良かったと思いました。特に選考型のインターンシップは面接やES作成を早い段階で行うことが出来るので、やっておけば良かったと反省しています。	語めずに就活を続けていけば必ず内定をとることが出来ると思うので頑張ってください。	
6月25日	BP:電子情報システム学科	(株)インフォテック朝日	なし	敬語にこだわりすぎず自分の言葉で話す	SPIの勉強を3年夏ごろからしていた	インターンや説明会に早くからもっと参加していればよかった	周りのペースにのまれないこと	
7月4日	BP:電子情報システム学科	(株)スバルITクリエイションズ	なし	語学留学を複数回していたこと。競合他社との違いを自分のエピソードを絡めて明確にしたこと。趣味をアウトドア、インドア共に説明したこと。部活動の出来事や自分の立ち位置を詳しく説明したこと。御社の求めている点とその将来的な志向(知見を蓄えたい(自分の場合、本社のギャラリーや工場を見たり、レンタルカーを借りるなど)	CASTの進路相談、CASTの添削、CASTの面接練習、CABの試験勉強、インターンの参加、関連会社の説明会の参加、資格取得、就活を早く行っていたことと単位を1.2年でほとんど取っていたため余裕を持って、第一希望に関連する場所に出向いたり知見を蓄えたい(自分の場合、本社のギャラリーや工場を見たり、レンタルカーを借りるなど)	面接中、「えっと」という言葉を頻繁に使ってしまった。希望就職先を決めるのが遅かったため、興味のあるインターンに参加できなかった。自分がアピールしたい内容をすべて話すことができなかった。オンライン面接で人によって音量が違って、話す人が変わるたびに音量を変えていた。その際、カチカチ音が生じってしまったと思う。	知見を蓄え、自分の好きな雰囲気を知るためにも、少しでも興味がある企業の説明会やインターンに参加すべきだと思う。面接対策を早めに一度試してみ、音え方が分からない質問を説明会などで聞くのも良いと思う。大学の単位を早めに取得し、就活中に余裕ができるようにするべき。	とにかく経験し知見を蓄え続ける!
7月4日	BP:電子情報システム学科	T&Dシステム(株)	なし	部活動バイト、今まで育ってきた環境	企業研究、とにかく会社について調べた。キャリアサポートを使ってみる。	最初から業界研究と企業研究に力を入れていたらもう少し楽になったと思う。	周りと比べない。早く内定が欲しくても焦らなくてそこで良いのかを見極める。運と個性もあるから気にしない。	
7月4日	BP:電子情報システム学科	バイブHD(株)	ソフトウェアイトホールディングス、朝日エディック、ジェーエムエーシステムズ、デコム、デジタル・インフォメーション・テクノロジー、ディー・ピーティー、ワールドインテック	書類選考で個性(長所)を見せられる話題を提供し、面接では相手の提示した話題に応じて正直に話す。	自己分析をしっかりと行う。自己分析ツールやPROGテストなどの客観的な評価と自分の過去を振り返ることで的主観的な評価を繰り返す。	全て自己判断で動いていたため、効率が悪かった。良い経験にはなったが、時短を図りたい場合はキャリアサポート課や外部のエージェント等のサービスを活用したほうが良いと思われる。	「誰もが知っている企業に就職したい」というこだわりがなければBtoBの企業を探してみるとよい。BtoCより企業数は多い割に就活生の目につきにくいので穴場が多い。	
7月4日	BP:電子情報システム学科	伊藤忠テクノソリューションズ	Sky株、富士ソフト、NES	事前準備(自己PR、ガクチカなど想定質問の回答、会社情報(基礎知識、今カ入れてる分野)	同じ境遇に立っている友達と話すこと	就活終盤でコツを掴んだので、もっと早く準備することで結果は変わったと思う	とにかく早く動くこと	
6月25日	BP:電子情報システム学科	東京地下鉄(株)	株東急コミュニティー	・ESの文章は使いまわさない 私は内々定を得た2社以外にESを提出していませんが、いずれの企業でも、ESに沿った内容で質問してきました。文章を使い回すと、必然的に内容が抽象的になり、恐らく書類選考で落とされます。何十社受けても落ちる人は、これが大きな原因としてあります。多少面倒でも、ESの文章は企業ごとに考えた方がいいです。 ・面接練習をしすぎない(1回もしないのはよくない) 私は就活中、一度も模擬面接を行いませんでした。その理由が①面接に慣れてしまうこと、②想定していた質問、そうでない質問で解答態度が大きく変わってしまうこと、③2点です。これは人によって様々だと思います。私はアドリブで話すのが結構好きだったという人もあるかもしれませんが、私のように言いたいことだけまとめてぶつけ本音はおすめませんが、やりすぎも禁物だと思います。間違っても、模擬面接に最適化されるだけは避けましょう。面接で変化球を投げられた際に対応できなくなります。	・学内企業説明会には絶対参加する これは超おすすです。そのまま選考に関する情報が得られます。私もこれをきっかけに就活を本格化しました。 ・企業からサイトへの登録を求められたら従う これも重要でした。選考に関する情報は、専用サイトを通じて周知されることは多いです。私が受けた2社はいずれもサイトを開設していました。たいした興味のない学生は面倒くさがって登録を見送ることもありますが、少しでも社の意図があるなら、面倒であっても登録しておきましょう。	もう少し多くの企業を調べても良かったのかなと思いました。応募した企業があった2社の中で、活動を続けようと思ったのかもしれない。ただ、その分企業研究はじっくりやれたと思います。	企業が評価するのは、人間性、そして熱意であると私は考えます。足切りの筆記試験を突破すれば、面接で入社者の意思、志望度がどれほどか吟味できます。いかにその企業に入りたいかと思っても、伝えられなければ落とされてしまうでしょう。 面接では、ぜひ抑振をもって話してほしいと思います。ここが伝えたいんだ!というところ、例えば志望動機につながるエピソードや自分の強みなどが業務に行かせるか、といったところです。ここでは、多少感情的に、身ぶりを交えながらアタックしましょう。 それから、落ちても気負わずで大丈夫です。就活はマッチングです。しっかりと準備すれば、自分とマッチする企業は必ずあります。 最後に、近い未来に、採用面談のインターンが、政府公認のもの開始されるそうです。特に夏の、大規模なものが該当するようなので、気になる企業があったら、積極的に就活サイトなどから覗いてみましょう。就活がんばってください。	就活業界面白いのでぜひご一考を。
6月25日	BQ:機械制御システム学科	オリンパス(株)	ユニアデックス	学生団体に所属して行ったモノづくり、チームで働いた経験と自分の考え	企業のHP(IR)、想定質問とその答え、逆質問を考えておく	もっと選り好まずに選考を受ければよかった。	周りの人たちと協力し、周りの人たちに“使う”ことが大切!	キャリアサポート課の方々には大変お世話になりました。本当にありがとうございます。
6月25日	BQ:機械制御システム学科	スズキ(株)	日本サーモスタット株、ホンダテクノフォート	研究活動、アルバイト経験	キャリアサポのES添削、面接対策	インターンに参加し、早いうちから面接慣れをしておくべきだった	早いうちに行動して、持久戦のように自分の体力が持つようなスケジュール管理が大切。周りと比べず自分のペースで進めることが心身ともに疲れにくいコツだと思う。	
6月25日	BQ:機械制御システム学科	日本電子(株)	YKK AP、いすゞ自動車、三菱電機ビルテクノサービス	機械学科だが電気工事士の資格を取得していたことがどの企業からも高評価であった。	準備は特になし。どのような企業に行きたいのかだけ考えておくこと。	特になし。	芝浦工大の学生は技術職採用を行なっている企業からは高評価をもらえる。明るく元気よくハキハキと受け答えすることが最も大切。	不安になることもあるかもしれませんが、常に自信を持ってください。自分の気持ちを自分の言葉で伝えましょう。
7月4日	BR:環境システム学科	大和ハウス工業(株)	株フジタ	環境システム学科の学生は「環境システム応用演習」という授業が授業内容やチームで行う授業ということなどから就活で話しやすかった。	企業のホームページを読むことやインターンシップや企業説明会などに積極的に参加したこと。	企業について勉強するだけでなく業界についての勉強も詳しくすると良かった。	インターンシップや企業説明会に積極的に参加するとスムーズに就活を進めやすくなると思います。	
6月25日	BV:数理科学科	(株)中央損保鑑定	無し	内定先の求める人物像を意識した 例として、一人で仕事を任せて、最初の数年はお客様に当たられる職業なので1人でやり切ることで、バイトの接客でクレマーをいなしは慣れていることをよりアピールした。	私は家庭の事情により就活に取り組むのが遅れたのだが、ビクサイトで行われた就活イベント(就活EXPO)に参加した。大きいイベントに参加したことによりモチベーションが上がり、かつ就職へのイメージが薄れた。	早く取り組む。早く準備する。	早く始めて、インターンに行く。特に文系も志望する場所に行く人。私の周りの話だが、理系と文系では就活へのモチベーションがかなり変わっており、文系も多量とる部門だと準備不足を痛感した。	頑張れ!
6月25日	BV:数理科学科	NTTデータ先端技術(株)	日本証券テクノロジー株、第一生命情報システム株、株日立システムズ	笑顔	特にこれといって準備はしていない	もう少し規模の大きい会社を受けてもよかった(子会社ばかりを受けていたため)	面接では「一緒に働きたいと思えるか」が重要だと思うので選考中は笑顔を心がけました。実際、内定後にフィードバックを頂いた際もその点を褒めていただくことが多かったです。頑張ってください。	頑張ってください
6月25日	BV:数理科学科	本田技研工業(株)	Canon、モバイルテクノ、パーソナルR&D、クリエイティブジャパン	・本選考で面接練習に複数社受けて面接対策をしたこと。 ・面接やESの過去問を見て対策したこと ・自己分析をちゃんとしたこと(冗談抜きで大切)、アルバイト先の職員の方へ自己分析したのもよかったです ・自分はコミュニケーション能力に自信があり、そこを前面に押し出した。 詳しいことはアドバイスのほうにかきます。	自己分析/インターンシップやイベントへの参加など	自分の場合は、メーカーに絞って自分のあう仕事を細かくみてよかったかもしれない(幅広くみていたので)。	【自己分析】 ・自己分析は、面接では「ガクチカ(過去)、自己PR(イマ)、入社して何がしたいか(ミライ)」で振られます。大切なのは、「一言でいうと自分とはどんな人間か」を一貫して伝えることが大事です。 【就活対策】 ・面接対策では、ワンキャリアが良いと思います。面接やESの過去問がのっています。あとは面接のあるインターンシップに参加して社員と話すこともしていました。 ・encourageもおすすなので、やってみるといいです。ESや面接対策をしなくてもいいです。 【インターンシップ、イベント】 ・インターンシップやイベントは積極的に参加してください。自分の就活軸が明確になるうえ、マッチングも図れます。注意としては、イベントは実際に働く関係社員と話すべきです。人事は採用権限があるのでかなり盛ってきます。採用権限のない人と正直ベースで話さないと自分の為になりません。 【そのほか】 ・就活は早めに行動すべきです。早めに行動した分、早く納める企業に内定できると考えておいたほうがいいです(強めについておきます。人生がかかっている)ので。	就活に関しては結構やっつけつりなので、先輩たちに良いアドバイスはできると思います。気軽に質問してください。
6月25日	CY:デザイン工学科	(株)イブロス	ミネオアベツミ株	YouTube、インターネットなどで、ロジカルな文章の書き方をよく調べること	LINEのオープンチャット、マッチャーなどのオンラインツールを用いて、回数を重要視して面接練習を行うこと	もっと早くから就活に取り組みべきだった。(自分は2月中旬から)	・早くから行動した人がうまくいくこと・ES提出、面接も回数や経験がものをいうこと・実力以上の企業の選考にもチャレンジしてみること	
6月25日	CY:デザイン工学科	(株)クレスコ	コムチャア株、株アグレックス、富士ソフト株	グループでの演習、入試課学生スタッフでの校外の人を相手にした活動など、芝浦での活動全てです。	早期選考で本当の面接、難しさを早めに知れました。	3月から忙いでエントリーなどを始めましたが、2月には受ける企業を決めれば良かったかもしれません。	趣味がない人は、クイズとかにすると知欲の高さなどの自己PRに繋がるためオススメです。趣味とか選考に関係ないかもしれませんが、最初の自己紹介にゲームや漫画とかだと個性ないと感じたらどうぞ。最後に私は20社以上受けて、内定貰ったのは後半にエントリーした6社です。慣れたからかもしれません。	

公開日	所属	進路決定企業	その他内定企業	内定獲得に当たり、選考参加時に有効だったこと、アピールになったと感じたことを教えてください	就活の準備として有効だったことを教えてください	就活を通じ、反省点があれば教えてください	就活中の学生や後輩に伝えたいこと	その他ひとこと、ご意見などあれば記載してください
7月4日	CY: デザイン工学科	(株) ジャストシステム	株SunAsterisk	・ReDesigner for Studentに教育系の作品を掲載したところ、企業側からオファーをいただくことができた。 ・自分がどれだけ企業の製品に惹かれているかを熟考した。	Webテストに中高校数学が多く出題されるので、対策をしておいた方がよいと思う。	インターンに参加することや、キャリアサポート課をうまく活用できなかったこと。面接に慣れることができなかったため、不安を多く抱えたまま本選考に進むことになってしまった。	面接はとても緊張すると思いますが、企業の方と会話できる貴重な機会だと思って楽しんでいただければと思います。	
7月4日	CY: デザイン工学科	(株) タカトミー	株ソディックなど	趣味での製作物(3Dプリント作品と電子工作)やプロジェクト演習のエピソードと成果物、gPBLでのエピソードと成果物、また、それらを視覚的に表す販資資料	目に見える成果物の作成と解答欄の自己分析	普段から趣味にはもとお金を惜しまずに使っていただければよかったと思いました。	日頃から目に見える成果物を作り、何を聞かれてもすぐに答えられるようシミュレーションを行ってください。	
7月4日	CY: デザイン工学科	(株) タカトミーアーツ	石川玩具株	私は企画職志望だったため、株式会社タカトミーアーツ・石川玩具株式会社共に企業に合うような企画を印刷して持っていく、プレゼンを行った。面接官の方からも良い反応がいただけた。 また自己PRでは、プロジェクト演習で商品化が決定している作品を実際に見せながら説明をした。(私の作品は動きがあるものだったため、見せながら説明したほうがわかりやすいと考えた。)	基本的なESの質問項目のブラッシュアップ(キャリアサポで見てもらう) 面接練習(キャリアサポも使っていたが、ほぼ母親に診てもらっていた) 面接の質問を想定して、自分で回答を記述しておく(自分で質問を考えたり、WEBから基本的な質問を持ってきたりしていた) 企画を考える ESの自由記述で自分の作品画像を入れる 就活情報サイトで先輩方のES・面接内容・テスト形式を見て傾向を知ること	webテスト系の対策が遅く、ESではほぼ落ちなかったがテストで落ちる企業が多かった。そのため、テスト対策もきちんとすべきだと思った。	私の場合すごく早くで食事や寝を過ぎた時もありましたが、結局は嫌だと個人的には思っています。なので、しっかり対策はしつづけて落ちた時は落ち込みすぎず、一つ一つやることを演じていくことに集中したら良いのかなと思います。 また、人と比べない方がよいと思います。早く決まった人もあまり就活をしていない人もです。業界によって採用時期は全く違うし、また自分より真剣に就活をしていない人を見て安心せず、自分のペースでできればよいと思います。(ただ、前々から情報収集はしておいた方がよいと思います。) 面接の中で大学生生活や勉強のことを聞かれるので、1年生の時から勉強をしっかりと行い、エピソードとして話せるようになるのとよいと思います。また、勉強を真剣に行うことで将来何をやりたいのかが見えてくるといいます。	
7月4日	CY: デザイン工学科	LINE (株)	楽天グループ株、デジタルアドバタイジングコンソーシアム株	話し方で自信を見せる。ハキハキ話す。	自己分析は他人と一緒にやること。学生時代に頑張ったことを論理的に答えられるようにした。面接深層の想定回答を作った。	想定外の質問に対して考えをまとめる時間を作ってから答えること。	面接深層の回答想定案を作らずその場しのぎだった30分の面接時間でも口が出やすいので、必ず作って論理的に話しましょう。	倍率は正直関係ないです。ほんとは行きたい会社なら会社が求めている人材に自分がある努力をしましょう。
6月25日	CY: デザイン工学科	SCSK (株)	ソニー株	高校から現在までの選択に一貫性があったこと、笑顔で話すの心がけたこと、大学の成績がよかったこと。	インターンに参加したこと、筆記試験の対策を本1週間程度行ったこと。	一つ目の内定が早かったのが気が履み、2、3月の企業研究を疎かにしてしまったこと。	たくさん企業を同時進行で受けるととても大変なので、早いうちから企業研究を始めて、良いと思ったところに集中できるといいと思います。	
6月25日	CY: デザイン工学科	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ (株)	なし	gPBL、常に笑顔	ES読み込んで質問予想する。自己肯定感を上げる。	デザイン面接対策をもっとしておけばよかった。	他の人と比べて自分は...と考えるよりも、なにがアクションを起こしてみることが大事だと思います。あとは友達と話す。	
6月25日	CY: デザイン工学科	ソニーグローバルソリューションズ (株)	ZEAL 富士フイルムビジネスソリューションズジャパン	・自分の話す内容に論理的飛躍がないこと ・機械的に話すのではなく、自分の言葉で"会話"すること ・就活生らしく元気よく清潔感をもって臨む	・志望動機、入社後やりたい事、キャリアプランを明確にする ・競合他社との違いを明確にする ・伝えたい事が"正しいか"ではなく"自分で考えたか"に重点を置く	もっと早めに始めたほうが多くの業界や企業のことを知れたと思う	自分らしく就活をして下さい。応援しています。	キャリアサポート課の皆様には多大なるサポートをしていただき、結果として第一志望の企業に内定を頂くことができました。誠にありがとうございました。
6月25日	CY: デザイン工学科	ポラス (株)	途中で辞退したためありません。	①活動で活躍するために、学業とは関係ない勉強をし資格を取得したこと。②OGから企業についての話を色々教えてもらっていたこと。	①大学2年生の夏からインターンシップ(1day)に参加し色々な企業を見ていた中で、ゆっくりと考えることができた。②大学3年生のインターンシップで早期選考枠をたくさんもらい、3月前にほとんどの企業の面接が始まっている状態にしていたので、もし全滅してもからスタートし直す余裕があった。	自己分析と企業研究のやり方が最後までピンとこなかった。面接では自己分析がとてよくできているとの評価ももらったが、特別何かしたわけでは無いので、ますますよく分らなかった。	インターンシップに1.2年生が参加して周りの方々は気がつかない、自分だけ浮いたりもしないので、勇気を出して参加してみるべきだと思います。就活は早く始めれば始めるほど心に余裕が生まれるし、その分経験も積めるので良いこと尽くしです。あと、ガクチカで話せることを準備しなさいと後々とても困ります。頑張ってください！	面接練習をしていただき、ありがとうございました。
7月4日	CY: デザイン工学科	伊澤タカ (株)	なし	文系の方が多い中でポートフォリオを持っていたので、企画の経験を伝えることが出来たこと。	とにかく余裕を持って行動すること。就活自体3年夏から始め、ポートフォリオも同時進行で作成していました。インターンや面接に行く際も余裕を持って行動し、いつも1番始めに着くくらいの気持ちでいました。	特に無し	行動をしないと出せるものも出せないのでは、めんどくさがらず勇気を出して色々なことに挑戦することで将来に繋がるのかなと感じました。	
6月25日	CY: デザイン工学科	日本発条 (株)	株イトーキ、株Francfranc	アルバイトを5年間続けたこと、プロ演 (機械の名前や加工方法が言えること好印象)	あまり志望度の高くない企業の早期選考で練習する	業界を絞らずも、もっと広く見ておけばよかった	早くやるに越したことはない、6月時点の内定率が上がって、就活が早期化しているので、3月から始めるのは無く、1月2月にはもう本格的に始めておくべき	
6月25日	DZ: 建築学部建築学科	三井デザインテック (株)	LIXIL住宅研究所	アルバイト経験、サークルでの幹部経験、授業内でモデリングソフトのスキルを身につけたこと	自分の性格や軸をしっかりとつこと	他社と比べる時間が短かった。競合を把握しきれなかった。	面接や書類を通して、リラックスして素の自分を表現することが大切だと思います。	
6月25日	DZ: 建築学部建築学科	積水ハウス (株)	大和ハウス工業、大和リース	アルバイト経験、設計課題	インターンシップ	とくに無し	インターンに参加して早期選考で内定をもらうことで本命の企業選考で必要以上に緊張しなくて済む	
6月25日	DZ: 建築学部建築学科	前田建設工業 (株)	なし	自分の進路に対する考えや企業に対する志望度合いが高いことを伝えること。	早めに自己分析を終わらせておくこと。夏休みからインターンシップに参加したこと。	就活をもっと視野に入れて就活をすればよかった。	面接は正直に考えていることを話すことが大切、多少話を盛ることは悪いことではないし、それが成功している人もいるが、自分はやめた方がいいと思った。	面接は志望動機や自己PRを覚えることよりも企業のことを深く知ってからのほうがいい。
6月25日	MA: 電気電子情報工学専攻 (情報)	(株) マネーフォワード	ないです	福利厚生、会社環境、成長環境	面接内容の準備とか、筆記試験の準備	自分の分析が足りていないです。準備した質問対応は足りていないです。	面接対策が一番重要と思う	
7月4日	MA: 電気電子情報工学専攻 (情報)	日本電気 (株)	野村総合研究所	自己PR、研究内容をわかりやすく伝えること。企業への理解をアピールすること(具体的な事例やインターンシップで得た情報を盛り込む等)。自分がやりたいことをきちんと説明できること。	インターンシップへの参加、企業説明会への参加、OB・OG訪問	受けようと思っている企業についてはもっと早く調べておけばよかったと感じた	大人と話すことに慣れる練習をした方がよい	
6月25日	MA: 電気電子情報工学専攻 (情報通信)	(株) N T T ドコモ	ソフトバンク株	キャリアサポート課での面接練習。	webテストの勉強。web面接用の照明準備。先輩社員訪問。企業主催セミナー参加。冬期インターン参加。	面接での伝え方・話し方。	本選考に有利に働くため、夏の長期インターンなどに参加すればよかった。	
7月4日	MA: 電気電子情報工学専攻 (情報通信)	N E Cプラットフォームズ (株)	日本モレックス	研究内容	キャリアサポート課での面接対策	面接を受けたのが遅かったこと	早めに面接対策やエントリーシートの添削をしてもらいたい	
7月4日	MA: 電気電子情報工学専攻 (情報通信)	ソニーグループ (株)	KDDI、大同生命	バイタリティ、研究実績	夏までにエントリーシートを複数出して、反応を見る	手を広げすぎた	意外と有名な企業もいける	
7月4日	MA: 電気電子情報工学専攻 (情報通信)	沖電気工業 (株)	なし	修士の研究、ニュースを見ることが	研究にきちんと取り組むこと	就職活動の繁忙期に学会発表を行わないこと	修士(卒業)研究と就活のバランスを取りましょう。	
6月25日	MA: 電気電子情報工学専攻 (情報通信)	東日本電信電話 (株)	株HoloLab	リーダーシップを発揮すること また、チームでの経験をしっかりと固め、自身の立場や役割を明確にし、目標に向かって進んだ姿を見せること	リーダーシップをアピールすること それから自己分析を始めること	各企業の期日はしっかりと何度も確認をすること。	日系大企業はチーム経験がめちゃくちゃ重要、プラスαで個人での特化していることのアピール	もっと、理系基礎力のアピールをしても良い。期待されていた。
6月25日	MA: 電気電子情報工学専攻 (情報通信)	東日本電信電話 (株)	なし	リーダーシップ	面接練習	就活の初めは早かったが、面接がうまくいかなかったので、早くから面接の練習をすればよかった	がんばれ	
6月25日	MA: 電気電子情報工学専攻 (情報通信)	東日本旅客鉄道 (株) (JR東日本)	なし	・インターンやイベント(マイナビイベントも含み)にほぼすべて参加し、人事課の人と仲良くすることができた。 ・人事課の人と連絡交換して不安なことや聞きたいことなどを積極的に聞いた。 ・大学主催のOB訪問がなかったため、サークルの先輩など通じて自ら積極的にOB訪問した。 ・SNS(InstagramやTwitter)を見て、地域の良さや「こういうことがやりたい」などアピールした。 ・ESはサークルの先輩やOB、家族にも見てアドバイスしてもらった。	・JR東日本が第一希望であったが、他の企業(特に鉄道企業)も何個かも受けおけばよかった。 ・他の会社では「こういうことがやりたい(こういう風に活躍したい)」などのアピールがうまく出来なかった。(ビジョンが見えなかった。) ・SPIテスト対策をもう少しやっておくべきだった(何個かはSPIテストで不採用になった)	・会社を選ぶ前に「自分はこういう分野で社会に貢献したいのか、人の役に立ちたいのか」をしっかりと考える。 ・興味がある分野・企業があったら積極的に参加する。 ・エントリーする際、この企業でどういう風に活躍したいのかをしっかりと明確にする。 ・入らぬ企業でも面接練習のために受けておくことよい	12年前(小学生の時から)JR東日本に入りたいと思い、JR東日本に多く就職されている芝浦工業大学に入学しました。入学当時はJR東日本に入りたいとは思っていませんでしたが、「JR東日本に入社してどのように活躍したいかやどのような貢献したいか」など聞かれた際全く答えることができませんでした。しかし、大学2年生から様々なJR東日本の就活イベントに参加し、JR東日本で働いている方々と出会えたことで、JR東日本でやりたいこと・貢献したいことを見つけることができ、内定をもらうことができました。内定貰うことができたのはキャリアサポート課の皆さんのおかげです。イベントを聞いて頂いたり、就活中に悩み事や不安なことなど聞いていただいたりや手厚いサポートがあれば、内定貰えなかったと思います。本当にありがとうございました。	
6月25日	MA: 電気電子情報工学専攻 (情報通信)	日本システム開発 (株)	なし	研究内容とそれがどのような生かせるかを可能な限り具体的に説明した。自分が会社にマッチしている理由を説明するのにも有効的だったと思います。	・やりたい事・就職したい企業の特徴などポジティブな側面だけでなく、やりたいくない事・就職したくない企業などネガティブな側面からも自己分析した事。	就活・授業・研究が大学院生の主なタスクだと思うのですが、それぞれの繁忙期が重なると大変なので、大学院生になった時点でもっと綿密かつ修正可能な計画を立てるべきでした。その計画が上手く出来ずに修士1年後期には1コマ分の単位しか取れませんでした。	「行きたい企業」より「行きたくない企業」や「動き続けたい企業」の視点で企業研究すると新しく見えてくるモノがあると思います。	
6月25日	MA: 電気電子情報工学専攻 (デザイン)	KDDI (株)	無し	笑顔(周りは意外と上手く笑えない人も多かったです、毎日笑いましょう！)	人と話す練習(アルバイト、家族、恋人など)その日あったことを分かりやすくまとめて話せるように	満足です	就活は今までの自分を変える最大のチャンスだと思います。納得のいく内定を貰って両親に感謝を伝えましょう！	
6月25日	MA: 電気電子情報工学専攻 (デザイン)	日本アイ・ビー・エム (株)	なし	早期選考で、自分は夏のインターンに行ったことで社員の人と顔見知りだったのが大きいと思います。また、グローバル企業であり、コミュニケーションやチームワーク力を重視する会社で、自分のポートフォリオに海外の人たちとのグループワークで作成した作品を載せて面接の時にプレゼンできたことで軸の一致度がきちんと伝わったと思います。 また、自分が苦手なことをきちんと話し、そのために今のようなことに取り組んでいるのを話せたことがよかったと実際にフィードバックをいただきました。	インターンのうちにたくさん企業に行ってデザインに対するスキルや人との関わり合いをすることができたのが大きかったと思います。 また、たくさん企業の方に作品をプレゼンする機会があり、そこで自分が将来どんな人になりたいのか、どんなことをやりたいのかを話しているうちに就活の軸が決まり、きちんと自分がやりたいことを言語化できたのがよかったかと思えます。 また、就活の状況を逐一教授に話していたことで協力していただき、万全な状態で就活に挑めました。	特にないです。強い言葉ももう少し幅広く会社を見てほしいのかなと思いました。	自分が将来どんなことをやりたいのかを明確化するのが大事です。また、デザイン志望の方は早い段階からまずはポートフォリオを仕上げることが重要です。ポートフォリオは人によって抱く印象が変わるのでいろいろな人(友達、先輩、先生、現役デザイナー)にフィードバックをもらい重要だと感じることを自分で考えながらブラッシュアップしてください。また、とにかくいろんな人から自分の状況を言ってもらえるといいと思います。その方が周りから支援があったり、就活に対する意気込みも増すのではないかと思います。まずはポートフォリオを作成して夏のインターンに色々参加して顔を広げてみましょう。	
6月25日	MA: 電気電子情報工学専攻 (電気)	本田技研工業 (株)	なし	研究内容について深く話せること ・学科内で成績が良かったのは、アピールになったと思う。 ・英語の取り組みについて質問された時に、芝浦工大ではTOEIC C550点以上取得していると大学院の学費が安くなる制度の説明をして、学部4年生の時に一生懸命勉強してクリアした事話した。 ・第一級院上特等無修技士の資格を持っていたのは、勉強意欲・能力的にアピールになったと思う。実際は対象授業を履修して卒業すれば取れる資格なので、かなりコスパがよかった。	エントリーシートを見直す	早めに準備するべき	焦らずれば内定ももらえるはず	
7月4日	MA: 電気電子情報工学専攻 (電子)	(株) SUBARU	株ヨコオ、東亜工業株	・企業研究をする時は、有報がかなり有効だった。事業のリスクや行っている研究のどこを見ても、企業の方向性がわかる。そこで自分が何をやりたいか話した。 ・ESを書いた時に、なぜなのかわ3段階くらい自分で深掘りしておけば、面接ではほぼ何を聞かれても大丈夫。	動き出しが遅かった。	就活は勉強とはまた違うので、就活用の準備をする事が大事。		
7月4日	MA: 電気電子情報工学専攻 (電子)	(株) アドバンテスト	京セラ、ミネベアミツミ、共和電業	・自己PR、ガクチカは研究とPBLでの経験について話しました。基本的にはその2軸をアピールの題材として、アルバイト、サークルなどのエピソードは用意しておき、聞かれたら答えられるようにしました。 ・TOEIC700点を取得したことで、英語力に関して1つのアピールポイントとなりました。 ・単位や成績も面接で聞かれることがあったので、よいに越したことはありません。	・SPIポータルサイトは活用しました。市販のSPIの青本も解きましたが、SPIポータルサイトの方が手取り早くSPIの対策ができるように感じられました。 ・先輩方の入社試験情報やワークキャリアなどを参考にしてESや面接の対策を行いました。 ・ESの添削はキャリアサポート課を活用しました。適切なアドバイスをいただき、自信をもってESを作り上げることができたため、書類選考で落ちることはありませんでした。	就活を始める時期が遅かったこと。1月の後半ごろから真剣に就職活動をしたので、12月末までにある程度受ける企業や業界を想定できていればもう少しスムーズに選考を進められたと思います。ただ、第一志望の企業から内定をいただけたので、結果に関しては後悔はありません。	就活は早めに始めるのがよいと思います。インターンは何となく受けるのではなく、本当に自分が入社する可能性があると思う企業を受けた方がよいと思います。ESは自己PRとガクチカは早めに作っておくことよいと思います。その2つが大きなアピールポイントとなります。また、企業研究は入念に行うことをお勧めします。企業研究を機械的に行い、面接で自分がどういうところで活躍したいのかを述べることでかきずり落ちましたことがありました。1、2年生は経験できることはなるべくチャレンジすることを勧めます。PBLなどの経験は必ず就活に活かるのでぜひ参加してみてください。	
7月4日	MA: 電気電子情報工学専攻 (電子)	ウエスタンデジタル合同会社	なし	国際部での活動・留学経験・趣味(電子工作)・研究活動・研究室での立ち位置	長期インターンシップでのスキル向上	なし	早ければ早いほどよい	

公開日	所属	進路決定企業	その他内定企業	内定獲得に当たり、選考参加時に有効だったこと、アピールになったと感じたことを教えてください	就活の準備として有効だったことを教えてください	就活を通じ、反省点があれば教えてください	就活中の学生や後輩に伝えたいこと	その他ひとこと、ご意見などあれば記載してください
7月4日	MA：電気電子情報工学専攻（電子）	オムロン（株）	村田製作所	インターンに参加すること、プレゼン能力	就活相談が出来るOBや先輩を探しておくこと	反省ではありませんが「仕事内容」「勤務地」「待遇」のバランスは大変大事だと思います。全て100点満点の企業は無いです、どれを取るかをよく考えて、企業選びをすると良いと思います。	インターンに参加しましょう。ESを書く練習にもなりますし、1dayのインターンでも長期インターンシップにつながったり、早期選考につながります。先輩やキャリアサポを頼っていきましょう。	
6月25日	MB：材料工学専攻（材料）	(株) タンガロイ	なし	自分の話している内容に一貫性を持たせながら話したこと。	インターンシップに参加したこと	なし	給料は業界と職種で異なります。	
6月25日	MB：材料工学専攻（材料）	(株) パイロットコーポレーション	ゼブラ、タマディック、NTTデータCCS	コミュニケーション能力、部活動の経験、アルバイト経験	自己分析、企業研究	志望度の高さをもってアピールすればよかった	自分にしかない経験や考え方を持て、それをアピールすることが大事です	
6月25日	MB：材料工学専攻（材料）	(株) 荏原製作所	クボタ環境エンジニアリング	笑顔 人を巻き込めること	インターンへの参加	一クールめを金落ちし、凹んでいる間に見せたエントリーシートは、酷かったらしいです	めげずに	頑張らしよう
6月25日	MB：材料工学専攻（材料）	シチズン時計（株）	なし	伝えたい点を明確にすること、愛想、サークル・研究室等での人の関わり	自己分析、他者との協力	企業研究が足りなかった	会社に合わせるのではなく、合う会社を探した方が良い	
6月25日	MB：材料工学専攻（材料）	ヤマハ（株）	キオクシア株	体育会に所属していたこと、留学に複数回参加し、さらにそれを活かして様々なイベントなどを企画していたこと、コロナ禍でも全力で研究活動に励み、国際学会に出たこと、コロナ禍で思うように活動できない期間を有効活用し、新しい資格に挑戦したことなど、どんな経験でもアピールにつなげることができると感じました。 エントリーシートを書く時から、「自分はこの企業のこの製品のこの部分に自分の〇〇の技術をご活かしてこう変えていきたい。」まで伝えることができれば、就活ゴールではなく、将来のビジョンまで考えているということが企業の方に伝わり、内定につながりやすくと感じました。 あとは、自分に適度な自信を持って面接に挑む姿勢と、笑顔です。面接官の方も人間なので、就活生と話している時の印象が良い方が、この人と一緒に働きたい！と思っていただくことができ、有効だったのではと感じています。	志望する企業で役立ちそうな資格を取得したこと、TOEICの点数はできる限り上げておいたことはかなり有効だったように感じます。 また、私自身は学部生の時から大学院進学を決めていましたが、「大学院に行く」と研究で忙しいから、学部生のうちにいろいろな業界を見ておくべき」という先輩のアドバイスをもちに、学部3年の時から就活を始めていました。学部生の時に各企業のイメージを掴んでおき、大学院生になった時にもう一度その企業のインターンに行くこと、企業の2年間での変化が分かったり、自分自身も少し違った視点から見ることができるようになっていたりと、より企業の理解を深めることが出来ました。また、学部生のうちから見ていた企業では、「ずとうちの企業を志望してくれていた」というイメージで人事の方に覚えていただくことができ、かなり有利になったように感じています。	面接では、面接官の態度に翻弄されてしまいましたが、「この方はそういう役割なんだ」と割り切って臨めると良かったと思います。	就活活動は、色々な企業で活躍されている方と沢山お話ができる、人生の中でコンテンツや制度が沢山あるので、最大限活用させていただきます。その結果、インターンシップを含め、全ての企業の全ての選考を通過することができました。長い間憧れていた第一志望の内定もいただくことができました。人生で初めて第一志望に合格したということもあり、言葉では言い表せないくらい嬉しかったです。キャリアサポート課の皆様には、就活活動を支えていただき、本当に感謝しています。ありがとうございます。	
6月25日	MB：材料工学専攻（材料）	ルネサスエレクトロニクス（株）	マイクロメモリアン合同会社	プログラマーとしての活動 将来携わる事業と今研究している内容がマッチしていること	面接の練習 原稿をかくのは大事	12月急に就職を決めたが、時間的に厳しい	できるだけ早めに企業研究をやったほうが良い。	特になし
7月4日	MB：材料工学専攻（材料）	新電元工業（株）	ないです	合気道サークルで頑張ってきたこと、勉強面も真面目に取り組んだこと	キャリアサポートで面接練習をしていただいたこと、自分の研究の内容をしっかりと話せるようにしたこと	就活が始まればかりの頃、研究内容を上手に話せなかったため、同級生や教授に頼むようになった。志望動機は事前に考えておいたほうがよかったです。	就職活動は少しでも早くから始めていた方が良い。私は学部のとこからみていたけれど、それでも企業研究や選考対策が少なすぎた。あまり妥協はしない方がよいけれど、自分の負担にならない程度に頑張ってください！	
6月25日	MB：材料工学専攻（材料）	凸版印刷（株）	なし	共同研究	インターンシップ	エントリーシートを精査しきれなかった	企業研究はちゃんとするように	
6月25日	MB：材料工学専攻（材料）	日本原子力研究開発機構	野村マイクロ・サイエンス	ESはできるだけ多くの人に読んでもらう。面接では笑顔でハキハキと簡潔にしゃべること	インターン	もう少し様々な企業の長期インターンに参加すればよかった	自分のやりたいことができる会社選びをしてください	
7月4日	MC：応用化学専攻（応用化学）	京セラ（株）	推薦の応募で2月中旬にきましたので他の企業からは内定を頂いておりません。	面接時の表情、簡潔に答えることを意識した。自己PRをどの方向から深掘されてもいいように準備していたのがとてもよかった。面接では業の自分で戦う（勝つとめられる）ため、提出している書類（自分の人柄など）を盛りすぎなかったこととも良かったと思う。	企業研究、自分史を作る、家族や友人をたよる、インターンシップについて生の声を聴く	WEBテストの勉強を重にしていなかったで、夏のインターンは一ツしか行けなかった。WEBテストの勉強を早めにやっておくと、冬からは企業選び、自己PRなどに時間を使えるのが良いと思う。	インターンシップは幅広い業界で参加したほうが良いと思います。自分の興味があるどの業界、どんな仕事なのかを知る機会になります。また、インターンシップに参加していると早期選考が進められ、志望度が高いとみなされて1次面接が免除になることもあります。	学部の1-2年あたりネタを作っておかないと、そもそも自己PRの材料自体がないのでブラッシュアップ以前の問題になります。就活の時期になるまでに、色々なことに挑戦したほうが良いと思います。
7月4日	MC：応用化学専攻（応用化学）	新電元工業（株）	オンダ国際特許事務所、半導体エネルギー研究所	学部時代の部活（鳥人間）のおかげで話すことには困りませんでした。面接官の方々の食いつきもかなり良かったように思います（技術職では特に）。	インターンや説明会に参加すること。参加者のみに早期選考の案内が来ることも多く、実際に内定を頂いた企業は全て早期選考でした。多くの企業は質疑応答の時間を設けてくださるので、そこで社員の方々の回答で心に残ったことを志望動機に含めて話していました。	就活系のサイトやネット掲示板を見ていたこと。もちろん参考になる情報もありますが、今思えば無意味のうち他人と自分を比べて、結局は焦りや不安を生み出だけだったように思います。	個人的には、会社や業界の実情なんてどうせ働いてみないと分からないと考えています。だから「合わなければ転職すればいいや」くらいの気持ちで執着しない方が穏やかに就活に臨めるし、そういう気持ちの余裕は面接官にもプラスに伝わるとは思います。	
6月25日	MC：応用化学専攻（応用化学）	東洋エンジニアリング（株）	太平電業	言葉とアルバイト部活動の三つに力を注いできたこと。資格を複数取得していたこと（好奇心の強さと継続力をアピールできた）	日経バリュウサーナで業界や志望企業の動向を調べておく。事前にキャリアサポート課を利用して面接の練習をしておく。就活情報サイトやCASTの採用実績、入社試験情報などを確認しておく。	グループディスカッションなどへの対策が遅れ、インターンなどを通して慣れていく形になってしまった。もっとはやく対策講座などを受講すればよかった。	準備は早すぎるくらいを意識して進める。自分の専攻にとらわれすぎない。	
6月25日	MD：機械工学専攻（機械）	(株) クボタ	新菱冷熱工業	何かに没頭すること(自分は研究と部活)	インターンシップ、ES記述と自己分析を同時進行すること	日常から広い視野を持つこと	行動あるのみ、少しでも気になる企業があれば調べたりインターン行くべき	
6月25日	MD：機械工学専攻（機械）	横浜ゴム（株）	TONE株	TOEICスコア、海外渡航歴、アルバイトを長く続けたこと	趣味に関して深い理解をしていたことで企業研究が少なくて済んだSPIに慣れていた	面接を早く準備しておく必要があった	TOEICを頑張ること	
7月4日	MD：機械工学専攻（機械）	東京エレクトロン（株）	進路決定企業からの内々定通知後、選考を途中辞退したため無し。	自己PRのエビデンス資料として、面接時（現地、オンラインを問わず）に持ち込めるものはすべて持ち込んだこと。 私は、とあるものづくり系の部活動の経験を主なアピールポイントとして選考を進めてきました。その活動は残念なことに世間一般的に知名度が低いので（知っている方からの評判はとても良いのですが…）、面接官には活動内容をご存じでない方もいらっしゃるかもしれません。そういったときに、その活動で作りましたものの写真や、自分の描いた図面等を見せると、とても興味を示してください。その後のお話も弾みました。少しの工夫と準備で面接が非常にやりやすくなりました。 オンライン面接の場合、カンペを用意するのはNGですが、エビデンス資料は自分の周りに置けるだけ置いておくのと良いと思います。使えるタイミングが無かったとしても、緊張を和らげるお守りとして役に立ちます。	①オファー型就活サイトを活用 「オファー型就活サイトでオファーが来る企業のレベルって高が知れてるでしょ…」なんて思う方も多かもしれません。確かにそういったこともあると思います。100%否定はしません。 しかし、オファーをもらうことだけがオファー型就活サイトの利用価値ではないと私は考えています。では、何のためにそういったサイトを利用するのか。それは、(1) 本選考に備えて自分の経歴をまとめるため、(2) 業界の視野を広げるためです。以下にその根拠ととも詳しく説明します。 (1) オファー型就活サイトでは、「学生時代に力をいれていたこと」、「研究内容」、「所有スキル」、「自分の長所や短所」、「その他自己PR」などの情報を登録します。これらの情報は本選考のESを書く際にも大変役に立ちます。「自分の長所や短所」については、志望する業界や職種によって企業ごとに大きくカスタマイズする必要があります（企業が重視するのは、その長所が実際の仕事のどのような場面で発揮されるかをイメージすることができるかです。）、その他の内容は概ねコピーで使えます。本選考が始まる前に仕上げておけば、ES作成にさほど困らなくなります。 (2) 世情や経済に疎い学生の場合（私もその一人でした）、その学生が知っている企業の数は高が知れています。知っていたとしても、ネームバリューのある大企業ばかりではないでしょうか。そういった企業を志望して内定を勝ち取ればそれでいいですが、世の中そう簡単にはいきません。みなさんの大学受験時代	最終的にうまくいったので特にはありませんが、強いて言えば、筆記試験の対策は早めにやっておけばよかったと思っています。メーカーの場合、本選考が開始される前の6月あたりから長期インターンシップの選考が始まります。長期インターンシップの人数枠はかなり限られているのに加えて、インターンシップの選考は本選考に比べて志望人数も多いと聞きます。あくまで推測ですが、そのうえ人数を絞るために、採用側は筆記試験の得点の足切りラインを高く設定している可能性があります。私は筆記試験込みの長期インターンシップの選考を通過したことは一度もありませんでした。企業によっては最初から筆記試験の結果を年間を通して利用する場合があるので（私の就職先がそうでした）、注意が必要です。筆記試験は早めに対策しておきましょう。	情報に頼ってください。そして、欲しい情報を掴みとれるように日々行動してみてください。情報はなれるものではないかもしれませんが、自分で掴みにいくものです。この心構えがあれば、就活に限らずうまくいけると思います。	これから就活を迎える学生には、自分をアピールすることだけでなく、企業を知ることも注力してもらいたいと思います。内定を勝ち取るために大切なのは、企業との相性、すなわちマッチングです。自己中心的な自己分析やアピールは、相手の立場から見た時に魅力的だと感じられるような自分のアピールポイントは何だろうか。そういうふうな視点で考えられるようになってほしいと思います。
6月25日	MD：機械工学専攻（機械）	日産自動車（株）	ありません	本学OBのリクレーターの方にさまざまな面でサポートをいただきました	作文能力・自己分析	締め切りギリギリで慌てしまったこと	TOEICは頑張っておいた方が選択肢が広がります	
6月25日	MD：機械工学専攻（機械機能）	(株) S U B A R U	タンガロイ、CCC	自分の長所をアピールしたこと	とにかく情報収集する。迷ったら全部やってみること。	複数内定の判断が難いので、最初から基準や優先順位を決めておくべき。	迷って迷回した方が喜びが大きいですよ！	
6月25日	MD：機械工学専攻（機械機能）	(株) クラレ	-	サークル活動での協働、留学プログラムへの参加、オンライン語学研修	面接練習	もう少し多くの先輩の話を知ることができた。	オンライン面接では、白い壁を背景にすると自分の姿が美しく見えると思います。	
6月25日	MD：機械工学専攻（機械機能）	(株) ジェイテクト	なし	スターリングエンジンでの活動に話話しやすいのとメーカーには有利やすい。	説明会をいっぱい受けて色々な業種のことを調べるとき	面接の質問をもっと深掘りしていくべきだったと反省した。	早く動くことが重要。	
7月4日	MD：機械工学専攻（機械機能）	(株) ツリーベル	なし	企業様から頂いたフィードバックによると、計画性をもって行動できる点を評価していただけたようです。	夏からインターンシップに参加したり、業界研究を行ったこと。また、就活関係のことを調べていると、某動画サイトでも就活関係の動画（強面の面接官が厳しいことを言うような動画）がおすすめされるようになります。私の場合は、そういったものが目に入ると就活に対するテンションが下がるので、表示されない設定にして精神面をコントロールしていました。	就活の軸について早い時期から考えてはいたものの、なかなか決まらなかったことです。活動の効率が悪くなったと思います。	就活はまだ先の方は、インターンシップに積極的に参加するのが良いと思います。特に選考があるインターンシップに応募すると、たとえ落とされたとしても良い経験にはなります。就活の方は気を楽にして頑張ってください。しかし頑張りが足りずと疲れてしまうので、行き詰って落ち込んだりしたときには、何も考えずにリフレッシュする時間を作ることがおすすめです。就活は怖くて嫌なモノという印象があるかもしれませんが、明るい将来でも妄想して乗り切りましょう。	
7月4日	MD：機械工学専攻（機械機能）	(株) リコー	なし	研究や授業での実習の取り組みです。エントリーシートに記載して、面接でもその話をしました。	業界研究、企業研究、面接練習、エントリーシートの添削を受けたこと	夏までに志望業界や企業を固めきれなかったことで、内定先の夏のインターンシップには応募していなかったこと、参加することで企業への理解が深まると考えられるため、参加したかった。	人気企業に就職したいならば、早めに準備をしないといけない	
6月25日	MD：機械工学専攻（機械機能）	(株) 高田工業所	なし	書類内の志望動機に関しては、自身のエピソードを絡めて考えたことを書くことと有効だと思います。	インターンシップに参加すると早く選考が始まるので有効だと思います。	自身の研究の深堀り足りなかったと反省しています。	困ったときは、キャリアサポート課の方に積極的に相談した方が良いです。	
7月4日	MD：機械工学専攻（機械機能）	(株) 小糸製作所	無し	海外で働きたいという意欲を持ち、書類でも面接でも強調したこと。	夏休み明け頃からOB訪問などで、企業の人からESの添削や就活に関するアドバイスをもらっていたこと。	もっと幅広く数多くのいろいろな企業を見ておくべきだった。	就活は早めに動くことが大事だと思います。私は選考受付が開始した当日にESを企業に提出し、メールの返信なども迅速に対応するように心がけました。早い行動をとれば企業に対して志望度の高さアピールにもつながり、早期内定にもつながると思います。頑張ってください。	
6月25日	MD：機械工学専攻（機械機能）	テルモ（株）	パナソニック、パナソニックオートモーティブ	他の人が経験したことがない話をした時、研究においての新規性（自分で始めたテーマ）	自己分析	OBOG訪問などをもっと活用する。夏から準備を始める。	やりたいことを明確化しておく	
6月25日	MD：機械工学専攻（機械機能）	トヨタ自動車（株）	浜松トノクス、スズキ自動車	文系の人がESを見てもう。人見知りの人とはとにかく模擬面接をこなす。	友達同士で200mなどで模擬面接を行う。興味のある企業のインターンに秋までに参加しておく。	承諾の期限が思ったより短かったこと。	自分に自信を持ちすぎると失敗するので、周りをとにかく頼って就活を行ってください。	
6月25日	MD：機械工学専攻（機械機能）	ファナック（株）	東京エレクトロン、三菱重工	結論ファーストでハキハキ喋る。笑顔で話す。	自己PR、ガクチカ、軸となる志望動機(会社レベルではなく業界に対しての)をそれぞれ400字程度で早めに作っておくこと。プレエントリーでなるべく早く説明会や仕事体験などに参加すること。それだけで内定獲得が2ヶ月早まる。	もっと採用難易度の高い会社にもエントリー挑戦すべきだった。	学歴フィルター上は何の問題もないので、積極的に大企業にエントリーすることをお勧めします。	
7月4日	MD：機械工学専攻（機械機能）	ポッシュ（株）	なし	外資系の企業であるため事前に英語学習を自主的にしていたことや、これからの勉強する意欲があることをアピールしたこと。	自分の持っているエピソードと自分の強み、自己PRを結び付けて整理していただくこと。	個別の企業ごとの研究をESを書く段階になって始めたこと。インターンシップに全く参加しなかったこと(結果的に問題なかったが焦りにつながった)。	就活の準備をする上で早すぎることはないのですが、3年生のうちにかっちり就活に向き合ったほうが良いです。	
6月25日	MD：機械工学専攻（機械機能）	大日本印刷（株）	アルプスアルパイン株	院進したことで、g P B Lに参加したこと。	複数のサイトで企業研究したこと。	就活の始動が遅かったこと。	就活は早く動いた人ほどうまくいくと思うのでなるべく早く行動を起こすことが大事です。また、同じ研究室の仲間たちは同じチームだと思い、ともに助け合いながら就活を進めるときっとうまくいくと思います。頑張ってください。	
6月25日	MD：機械工学専攻（機械機能）	朝日インテック（株）	アルプス技研、富士フイルムビジネスソリューション	自身の研究活動をわかりやすく説明できるかどうかが重要だと感じた。	業界研究などで自分の興味のある分野を絞るために、様々な業界を調べたこと。	インターンシップなどへの参加があまりできなかった点。	準備を早くすることは早めの内定につながると思います。	就職活動は自分のやりたいことや自分について見つめ直すいい機会です。ぜひ最後までやり切ってください！
6月25日	MD：機械工学専攻（機械機能）	東日本旅客鉄道（株）	なし	職種研究	受ける企業の選定	業界を取りすぎたこと	受ける業界は多すぎず、少なすぎずが良いと思います。	

公開日	所属	進路決定企業	その他内定企業	内定獲得に当たり、選考参加時に有効だったこと、アピールになったと感じたことを教えてください	就活の準備として有効だったことを教えてください	就活を通じ、反省点があれば教えてください	就活中の学生や後輩に伝えたいこと	その他ひとこと、ご意見などあれば記載してください
6月25日	MD：機械工学専攻（機械機能）	本田技研工業（株）	なし	・夏期インターンシップへの参加 ・TBT（人力飛行機の部活動）に所属し、設計を務めたこと ・学部時代のスターリングエンジンを作る授業で設計を務めたこと	・インターンシップへの参加 ・会社説明会や座談会への積極的な参加	有名企業ばかりに目向いてしまっていたが、改めて周りを見ると優良企業や面白い業務内容の企業が沢山あった。 学科の求人リストなどを活用して知らない企業の下調べをすべきだったと思う。	就活は情報頼りだと思います。 早く動くほど有利になるのでセミナーや説明会、インターンシップにどんどん参加して情報を集めてください。 また、自分が携わりたいことをよく考えることも大切です。具体的なエピソードなどがあると志望動機に説得力が付くと思います。	
7月4日	MD：機械工学専攻（機械機能）	本田技研工業（株）	㈱セイコーエプソン	学部生時代に行ったスターリングエンジン	面接で質問されるであろうことに対する回答の準備	企業研究や業界研究をしっかりとしておくこと 面接に慣れておくこと	早い段階から就活を始めておいた方がいいこと	
7月4日	MD：機械工学専攻（機械制御）	(株) IHI	なし	リクレーターにES添削してもらい、リクレーターやキャリアサポート課で面接練習を行いました。どちらも回数を重ねるほど改善するので積極的に活用するといいたいと思いました。	自己アピールや研究、ガクチカ等聞かれやすいことについて事前にある程度決めていたことです。	就活を始めるのが遅かったため第一志望の企業の面接が一番最初になってしまったことです。	就活の準備が早ければ早いほどいいと思います。キャリアサポート課等を積極的に活用することもいいと思います。	
6月25日	MD：機械工学専攻（機械制御）	SMC（株）	CKD株	学部・院での成績。研究活動への取り組みや学会発表の経験。	学内合同説明会。	インターンシップに参加しなかったこと。3月から始めたこと。	学部の成績が良くて院進もして真面目に研究活動をしていれば3月から始めても全然間に合います。ただそこが本当に自分の行きたいところかどうかを判断する材料は少なくなるので、後悔のない選択をしたいならやっぱり早くから準備するのが良いです。	キャリアサポートのサービスは使わない手はないです。本書前に自信をつける良い機会になりました。
6月25日	MF：システム理工学専攻（環境）	(株) エヌ・ティ・ティ・データ	大和総研	書籍:他社へのインターン参加、コンペの参加、ポランティア、研究室での活動、部活動 面接:熱意に話す、論理的に話す、質問に対して正確に答える	どのような業界があり、それがどのように関わっているかを知っていること、自身の将来像・理想像を決めておくこと。	ワンデーインターンへの参加。総合の説明会で十分であった。ただし、そこから選考が始まる場合もあるので注意が必要である。	3日以上の夏のインターンに参加すること。できれば5日以上が好ましい。 自身の将来の理想像を決めておくこと。それをもとに、業界、職種を絞ること。	
7月4日	MF：システム理工学専攻（機械制御）	(株) セールスフォース・ジャパン	ゼロイト・マツコンサルティング合同会社	面接で「完璧な自分」を演じないこと。素の自分を曝け出す	同じ企業を受ける友人と何回も面接練習を行ったこと（できれば他の方が良い）	企業は交通工大学のスーパーエリートが欲しいわけではないので、少しぐらいお茶目な一面を見せる方が好まれる	ギリギリ学部フィルターには引けられないので、色々な企業に挑戦してみることをおすすめします。	
6月25日	MF：システム理工学専攻（機械制御）	コンチネンタル・オートモーティブ（株）	パナソニック・アドバンステクノロジー株	IDセミナーへの参加（ES・Webテスト先行免除）、留学経験とTOEICスコア、グループ研究内でのマネジメント経験	業界への関心や企業が取り組んでいる製品、サービスに関する知識	インターンに参加するべきであったこと、面接練習をもっと積極的に行うべきであったこと	人生を大きく左右する分岐点であり、ある意味で「人生最後の競争」になるので、自分の納得のいくように就職活動を行ってほしい。	興味のあることには、セミナーへの参加やOB訪問など積極的ににかかわる意識を持ってほしい。
7月4日	MF：システム理工学専攻（機械制御）	コンチネンタル・オートモーティブ（株）	なし	自分の研究内容	自分が研究している内容に関して深掘りされた。 自分の研究に関して、結果・考察・課題に関してどれだけ理解し説明ができるかが重要だと思った。 ESを添削してもらってその内容をフィードバックしたのが特に良かった。	特にない	院生の場合、ガクチカより研究に関して特に聞かれるので準備は必須。 研究内容が会社が行いたいことと一致しているかを見られる場合もあるので、祈られた場合は研究の内容がなまなまわなかったただけだと思って、すぐに切り替えた方がいい。	
6月25日	MF：システム理工学専攻（機械制御）	セコム（株）	日清食品、ヌヴォンテクノロジー・ジャパン	私は理転のエピソードが有効だと感じた。わかりやすく印象が強いチャレンジしたエピソードを話すことができた選考は通りやすいと感じた。	選考を受けた企業の業界における競合他社との差別化。その企業が何を強みにして他社とどう戦っているかを知ることが大事だと感じた。逆オファー型の就活サイトも併用すると効率が良かった。	面接の練習として受けた業界のどこでもいらいはやく選考を受けてみればよかったこと。	質問の答え方に正解はないです。	
6月25日	MF：システム理工学専攻（機械制御）	本田技研工業（株）	THK株	サークル活動（専門分野）	先輩のESとアドバイス	まともなインターンをやらずに本番に臨んだのでインターンはやった方がいい	面接とESに慣れるためにインターンは受けた方がいい	
6月25日	MF：システム理工学専攻（数理解）	(株) 日本総合研究所	関三証券、クレスコ	アルバイト経験、教職課程、研究	自己分析、企業分析、先輩方の情報	インターンシップに応募した社数が少なかったこと	自己分析を徹底すること、信頼性のある情報を見極めること	
6月25日	MF：システム理工学専攻（数理解）	日本マイクロソフト	タタコンサルタンシー、SAP Japan	書類:自分の経験とその時の感情をその会社の文化に合うかどうか企業分析をしながら考えた。ツールはXMindというアプリを使うとやりやすかった。 面接:オンライン面接だったので、カメラの写り方（ライティングや背景）や、声などが特に気になった。原稿は用意したが、予想もしない質問がくることもあるので、一見あまり効果的ではないと感じるが、何度も練習して書くうちに頭に入ると、その過程が重要で、そこから新しい質問に対応できる能力もついた。 またプレゼンテーションがあったので、事前に動画を録画し、ネットワーク接続が切れたときの対処として事前に保存先のリンクを送るなどもした。	長期インターン（一年ほど望ましい） 理由は3つ。 1:業務経験をつめるので、そこで自分に合う職種が何となく分かるようになる。 2:課題解決までのプロセスを踏めるので、その経験で感じた難しさと乗り越えたことを受け入れる企業の面接で話すのは効果的だったから。 3:同期のメンバーとの情報交流が盛んになったから。 留学（一年行ければ言語力も上がる） 多様性が重要視される外資系を受けながら留学をしとくと多様性を生で感じる事ができるので良い。自分のグローバル環境でのあり方や受け入れる会社の求めている多様性を理解した上で選考を受けられる。	グループディスカッションで無理に問題解決のフレームワークに当てはめて過ぎて、的を外してしまったこと。	入りたい会社の本を読むことや、その社員さんにLinkedInなどで連絡を取って文化を知るのは重要。なぜなら客観的に自分の性格にその文化が合うか进行分析でき、面接でも自分と会社のマッチ度をアピールできるから。あとたくさん色んな経験をしてください。無駄になりません。	
6月25日	MF：システム理工学専攻（生命）	(株) SUBARU	特に無し	簡単なESと、ESの深堀りに対応出来る面接	同業他社との比較	推薦を積極的に利用すると、推薦の時期についてよく調べておくこと	芝罘に来ている推薦はレベルが高いと思います。是非積極的に使うべきだと考えます。	自身の学科は医工学で、周りの学生もみんな医工学の企業を目指していました。ただ、学科院に来ている推薦を見ると、医工ではなくとも名だたる企業が揃っています。なににも誰も推薦を使わないというのが現状でした。学科の専攻と同系統の企業に絞って自由応募でチャレンジすることも大切ですが、二手目、三手目、場合によっては推薦→と手札を多く持つことが大切です。
6月25日	MF：システム理工学専攻（生命）	(株) アリミノ	ミルボン	化粧品研究を志望するうえで、「セレクトショップでのデザイン経験」はとにかく人事に刺さった。加えて、高校まで続けてきたサッカーでの経験も絡めることで、机上で得られるもののみでは語れない、総合的な「人間力」をアピールできたと思う。	とにかく早い時期から就職活動を始めます。分析系は就活解禁までにはほとんど終わってました。	一発勝負の録画面接を攻略しきれなかった。具体的に、企業のニーズをつまみきれなかった。	自己分析や企業分析をとにかく早く始めること。そして、インターンシップにたくさん参加し、できるだけ多くの経験値を得ること。そうすれば本選考での戦い方が見えてくるはずですよ。	
7月4日	MF：システム理工学専攻（生命）	テルモ（株）	日機装機、富士フィルムビジネスソリューション株、能美防災株	部活動、研究内容、gPBLでの経験談	ワンキャリアを見て対策、IRに目を通す	ES締切日には細心の注意を払うこと	早期選考は受かりやすいから1dayでもインターンには参加すべき、一般は意外と落ちるから後悔しないように多めに受けとくべき、周りと比べない	
6月25日	MF：システム理工学専攻（生命）	メタウォーター（株）	日本水工設計株	インターンシップへの参加・外部研究所での経験・自ら学ぶ姿勢・素直に自分の考えを伝える	インターンシップへの参加・社員クチコミが乗っているサイト・社員の方にESの添削をしてもらう	結果として、12月末には1社目の内定を買いましたが、その前はネガティブになりがちで余裕がなかったと思います。就活全体を通しては第一志望の企業の内定を買ったので満足です。	キャリアサポート課にも大変お世話になりました。本当にありがとうございました。	
7月4日	MF：システム理工学専攻（生命）	日本ビューレット・パッカド合同会社	なし	システム工学での専門分野が異なる学生や留学での言語が異なる学生との交流体験を通して得たもの	自己分析をしっかり行うこと	特になし。	年齢差のある方や様々な分野の企業の方とお話するチャンスは就活以外に中々得られるものではないので、楽しみながら面接やインターンシップを進めてください。	
7月4日	MF：システム理工学専攻（電子情報）	富士通（株）	日立システムズ	選考に臨むにあたって、事前準備はできるだけしておいたほうがよいです（ES添削や面接練習）。基本的な部分で身につきまで繰り返すことが一番の自信につながります。システム理工学専攻の人は、シス工特別演習の経験が話すと興味を持たれやすいと思います。	自己分析は出来る限り丁寧にやったほうがよいと思います。自己分析が微妙だと全ての説明に対して、自分がどのような点を大切にしているかや、なぜその役割を担ったのかなど、本質的な部分に突っ込まれたときに対応できなくなってしまいます。	22年の2月頭に初めて就活の準備をスタートし、2月中下旬はスタンプになってから短期間の勝負になった部分で反省点だったと思います。遅くとも早くいっただけ良かったのですが、ギリギリを攻めすぎるとリスクが大きいのではなかったほうがよいです。	自分をよく知ることが、就活をするうえで一番大切なことだと思います。過去の自分の行動とその原理、今の自分がやりたいこと、将来に向けてなぜその会社でないとダメなのか。の一本道を意識して頑張ってください。これができれば面接を過度に恐れる必要はありません。	
7月4日	MH：社会基盤学専攻（土木）	八千代エンジニアリング（株）	他の企業は選考途中で辞退した	TOEIC、受け答えをしっかりと、元氣よく話すこと	インターンシップ、キャリアサポート課への相談、面接対策	もっとはやく面接対策などを活用すればよかった	迷っていることがなくてもキャリアサポート課にそうだんすべき、第3者の意見は大事	
6月25日	MJ：建築学専攻（建築）	(株) マルニ木工	なし	面接(対面)の待機中に、社員へ質問するなどして積極的に会話をしたこと。	ES対策として、簡潔・明確・インパクトのある文章を書く練習をしたこと。 前もってSPIの対策を行っていたこと。	WEB面接の対策を怠ったこと。	ESや面接は回数を重ねる度に慣れるため、本命の前に行くつかの企業で練習した方がいいと思う。	
6月25日	MJ：建築学専攻（建築）	(株) 大林組	清水建設、新菱冷熱工業など	緊張せずに、自分がどの理由でこの会社を入りたいのかをちゃんと流暢に話すのは重要と思う。そしてこの会社の面接の雰囲気と面接のペースはどうですかを先輩とネットで調べて、面接の特徴に合わせる方がいいと思う。	まず自分のやりたいことと自分が行きたい業界を決める。そしてその業界に絞って、今その業界の現状を、ランキングとかリクナビなどから会社の名前を調べて、その会社の特徴は自分に合っているかを判断して、そして、今日にある会社の説明会とインターンに参加して、履歴書を書き、就活のスケジュールを作る。	就活中に、たとえ何社を同時に進めれば迷わずに準備してください。そして大体その業界のインターンの時間帯、エントリー時間帯、面接と内定をもらう時間帯を事前に知って、ちゃんと守るべきです。	就活は難しいくないが、簡単なものでもない。就活の糧に自分の能力と魅力ちゃんと見極め、それに絞って、アピールため、その会社向けの戦略を作る方が有効的だと思う。	
6月25日	MJ：建築学専攻（建築）	(株) 長谷工コーポレーション	熊谷組、スターツCAM	大学生時代から継続して取り組み続けたこと、幅広い年代の方と話してきた経験(アルバイトやプロジェクト)	OB、OGの人に会うこと	早い段階からいろんな会社を知っておけばよかったと思いました	特にありません	
6月25日	MJ：建築学専攻（建築）	(株) 鏡高組	村本建設 東亜建設工業	学内活動として参加した現場的な経験、学外で個人で行っていた広告代理店への楽曲制作業務	ポートフォリオの作り込み、自分の意見に一貫性を持つための自己分析	企業が前もって開催していた現場見学などのイベントに参加していなかったため不利になることがあった	メンタル面の休憩は思っている以上に大切	
7月4日	MJ：建築学専攻（建築）	三井住友建設（株）	高松建設株	就活系のウェブを積極的に「利用すること。	指導先生にちゃんと相談して、アドバイスをいただけるように相談を行う。	就活活動の始まる時間が遅かった。夏休み中の時、企業のインターンや企業研究や就活対策などしてなかった。	面接の練習が重要だ。就活の始まる時間が重要だ。	留学生の場合、留学生採用傾向がある会社を探したほうが良い。
7月4日	MJ：建築学専攻（建築）	三機工業（株）	森久工業	①面接内で第一志望ですと言う事で、熱意がこもっていることを自分で示せた事 ②はじめて聞く人にも、ジェスチャーを交えてわかりやすく言及できたこと ③1回ぐらい面接練習をした結果、緊張感なく話せた事 ④自分の言葉で話すときに抑揚をつけたこと	①企業研究を時期が早いときに調べた事（例えばSPコンだったから、同業他社を調べられた事） ②自分に自信を持つ事 ③質問に対する自分なりの答え（ポイント）を整理してから、臨むようにしたこと	私にとって、就活とは大きいという「企業研究」と「自己分析」が成り立って夢は叶うものだと思えました。就活中で困るような事があれば、研究室の先輩でも大丈夫ですし、キャリアサポート課を気軽に相談して対応することが一番の鍵だと思います。最後まで諦めずに頑張ってください。	人によりませんが、面接練習をする際は自分に合ったアドバイザーを見つけることも鍵だと思っています。	
6月25日	MJ：建築学専攻（建築）	東京電力ホールディングス（株）	無し（後付け推薦・選考辞退）	(選考参加時に有効だったこと) ・スカウトサイト(LabBase)を使用しており、そこで声を掛けていただいたので応募した。使っていないツラをして自由応募したが、企業側は分かっていただいていた。 (アピールになったこと) ・自身の研究(誰にでも分かるように説明すること、意外と難しい。) ・リーダーを任される機会が多かったため、その経験について	・自己分析 ・業界研究 ・言葉遣い(所作(アルバイトの時から気を付けていた))	・適性検査の対策は力を入れるべきだった。SPIには苦手意識が無かったため特に何も行わなかったが、TG-WEBと思いき検査では全く曲が立たなかった。 ・研究とアルバイトと就職活動を同時並行で進めており、精神的な余裕が無くなったので、適度に自分の時間を確保すれば良かったかなと思う。 ・(後輩向け)「第一志望群」でいくつピックアップしておく、真の第一志望群であったのかと掘っていただくことになった。少しでも興味のある企業には掘りを入れておけばよかったかなと思います。	・今後何年か働けることになるか分からないにせよ、失敗するとその後の人生にも大きく禍根を残す恐れがあります。少しでも確実な企業は断りましょう。結構いろいろな会社が引きずり込んでますので、そこだけは注意してください。 ・(後輩向け)「第一志望群」でいくつピックアップしておく、真の第一志望群であったのかと掘っていただくことになった。少しでも興味のある企業には掘りを入れておけばよかったかなと思います。	特に無し